

地震だ！いざというときのために

～関東大震災から100年を迎えて～



災害を防ぐことはできなくても、備えることはできます。自分の身を自分で守るため、災害発生時に正しい判断と行動ができるように、日頃から備えましょう。

なお、総合防災訓練は、10月に実施する予定です。

☆詳しくは、防災係へ。

市ホームページ内「地震に対する10の備え」はこちら▶



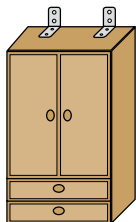
自宅の安全性を確保するために

自宅の耐震診断や耐震改修などを行いましょう。市では、費用の一部を補助する制度があります。詳しくは、市役所住宅係へ問い合わせてください。

地震の揺れが大きいと、家具類が転倒・移動することがありますので、転倒防止器具で固定するなどの対策をしましょう。

また、家具のガラス扉が割れて飛散しないよう、飛散防止フィルムを貼るなどの工夫をしましょう。

更に、自宅の周辺を確認し、プロパンガスボンベの転倒やブロック塀の倒壊を防ぐ対策をしましょう。市では、市内の通学路に面しているブロック塀などの撤去費用の一部を補助する制度があります。詳しくは、市役所住宅係へ問い合わせてください。



避難場所・経路などの確認を

「防災ガイドブック」(令和4年2月に全世帯へ配布)には、避難所などの情報をまとめた防災マップを掲載しています。



自宅・勤務先などからの避難場所、避難経路、移動時間を事前に歩いて確認しておく、災害時にも落ち着いて行動しやすくなります。また、家族との連絡手段も確認しておきましょう。

なお、避難者が増えると、避難所が密集状態になることが予想されます。自宅の安全が確保されている場合は自宅に留まることや、安全な親戚・知人宅などに避難することも検討しましょう。

日常備蓄をしましょう

それぞれの事情に合わせて食料

品、薬、おむつなどを、普段から少し多めに用意しておきましょう。使った分だけ買い足していくと、常に一定量の備蓄品を用意することができます。

備蓄品(例)



ご利用ください 災害などの情報提供サービス

◎昭島市メール配信サービス

災害、気象警報、行方不明者などの情報をメール配信しています。下のメールアドレス(日本語版)に空メールを送信して登録手続きを行ってください。市ホームページからも登録できます(英語・韓国語・中国語版もあり)。



◇メールアドレス bousai.akishima-city@raidan2.ktaiwork.jp

◎電話応答サービス

市内の防災行政無線の放送内容が聞き取れなかった場合は、24時間以内であれば、その内容を電話で確認できます(見守り放送、チャイムを除く/通話料無料)。

◇電話番号 0800-800-1875

◎NHKデータ放送

テレビでNHK(総合)を表示して、リモコンのdボタンを押し、「地域の防災・生活情報」を選択すると閲覧できます。

防災・緊急時に役立つアプリを紹介いたします。いずれも、次の二次元コードからアクセスしてダウンロードしてください。

◎Yahoo! 防災速報

緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などをお知らせします。



◎東京消防庁アプリ

緊急時に役立つ消防や救急に関する情報を掲載しています。



◎東京都防災アプリ

防災の知識や災害時に役立つ情報を掲載しています。

